

萌黄 (もえぎ) 通信



3月になりましたね。晴れている時は、もう春のような気分でなんかウキウキしてきます。

3月18日は、娘の大学で卒業式があり、

親として、最後のケジメとして参加しようと考えている堀内貢次です。年度末で、仕事との調整が必要ですが何とか都合を付けたいと思っています。

4月からは社会人となるのでたくましく頑張ってもらいたいです。

高校サッカー部へヨガ指導

高校のラグビー部時代の同級生が、現在、高校のサッカー部のトレーナーをしていて、「サッカーにもヨガを取り入れよう」という流れになっているようです。特に、ヨーロッパでは、バランスや柔軟性の向上という面で評価が高いようです。



さて、レッスンは、約1時間頂き、股関節の柔軟やバランス力をつけるポーズをメインに行いました。

発見としては、現代はイスを使い和式トイレがない生活が当たり前のため、かかとを付けてしゃがむ姿勢が出来ない生徒が6割位いて、噂には聞いていましたが少し驚きでした。次回も続きがありそうなので楽しみです。

「マンションエントランス腰壁柱のシールシミ抜き」

今月の施工現場は、あるマンションの入り口からエレベーターまでの廊下に写真のような腰高くらいの石柱が左右にあって、シールの濡れシミが出ている現場からです。石は、御影石(カレドニア)で、吸水率が高いためかどこの現場でも、雨水等で石の裏面からの濡れシミが出ていることが多いタイプの御影石です。よく外構で壁の最下段等でも吸い上げによる濡れシミを見かけることが多いのではないのでしょうか？

さて、本施工ですが一度テスト施工も行い、その時は約30分の湿布でしたが、今回の依頼がきましたので、今回は3倍の90分間の湿布を行いました。ただ、柱と柱の間が1mちょっとしかないので、二重のラップでしっかりと第三者が触れないように養生をしておきます。特に、マンションの場合、午

後になると子供たちが帰ってくるので目が離せません。結果は除去剤を取り、すすぎ洗浄・シミ抜き剤塗布を繰り返して、かなり目立たないくらいに仕上がりました。



1. 御影石磨仕上げのシールシミ



2. シミ除去剤注入



3. 第三者が触れないように養生する



4. シミ抜き施工完了後

御影石外壁の文字看板痕のシミ抜き

文字形の看板を撤去したが、しっかりと痕が残っています。原因はシールや糊で、湿布やアルカリ洗浄等を繰り返し最後は削り等で完全除去に至りませんでした。かなり目立たなくなるまでに仕上げる事が出来ました



(編集後記) 創業当時の4.4m幅の物置の扉がとうとう壊れてしまいました。当時、基礎をしっかりとしなかったのが歪んでしまったようです。買い直しで痛い出費です^_^;

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次(ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp